

進化の歩みを止めないシステムの強み 次世代トラボの構想作りにも着手

エヌオーラー(NOE)グループのシステム会社、トラベル・エボリューションは、旅行業基幹システム「TRAVEL EVOLUTION」(通称: TRAVO)の提供先を、業務渡航系旅行会社を中心に20社以上まで拡大。今後は、さらなる提供先の拡大と既存ユーザーの利便性向上のため、次世代トラボの構想作りにも着手する方針だ。

数年後をにらみ
次世代トラボ構想



トラベル・エボリューションは、09年の会社設立以来、システム提供先を着実に拡大。ユーザー数が20社を超えるまでに広がり、「年内には新たに数社の導入も決まる見込み」(小山文宏社長)とのことだ。NOEが業務渡航のノウハウを結集して独自開発した基幹システムがベースのシステムだけに、トラボのユーザーも業務渡航系の旅行会社が中心となっており、契約第1号ユーザーとなったホンダ開発をはじめ、多くのインハウスエンジニアがユーザーに名を連ねている。またトラボのASP型システム「トラベル・マイスター(Travel Meister)」は比較的小規模な独立系の旅行会社にも導入され、トラボとトラベル・マイスターを合わせたユーザー数は20社を超える。また会社数だけでなくユーザーの端末台数も昨年は大きく増加。旅行業界におけるトラボの評価は着実に高まっている。

しかし日進月歩のシステムの世界にあって進化の停滞は許されない。このためトラベル・エボリューションでは創業5周年を機に次世代トラボの開発を検討しており、「今年は次世代トラボの構想づくりに着手し、次世代トラボへの具体的な第一歩を踏み出したい」(小山社長)としている。

旅行業基幹システムの開発は数年がかりの大仕事であり、次世代トラボの構想がまとまつても、実際にシステムが稼働するのは数年後になる。このため小山社長は「いまのうちに次世代トラボに着手し、私の在任中には目鼻を付けておきたい」と意欲を見せる。

危機管理対応のC-Fiveも提供

もちろん次世代トラボの開発とは別に、トラボの機能性の向上に関しては不斷の取り組みを続けていることは言うまでもない。13年夏には、業務渡航ビジネスにおける危機管理機能の重要性の高まりを受けて、出張支援と危機管理のウェブシステムである「C-Five(シー・ファイブ)」の、トラボ・ユーザーへの提供を開始。トラボ導入のインセンティブが一段と増した形だ。

「C-Five」は、もともとNOEの出張支援システムとして開発されたもので、フライトスケジュール確認や予約などを、出張者自身で行えるのが特徴だ。予約やフライトスケジュールの確認なども行えるオンラインシステムとしても機能する。また出張者自身による各種変更も含め、渡航に関する最新情報がシステムに反映されるため、出張者の所在確認や安否確認などの危機管理にも力を発揮する。

GDSとのスムーズな連携を維持

トラベル・エボリューションによるトラボの機能性向上やシステム進化への取り組みは、毎日のように行われていると

言ってもいい。いい例がGDSとのスムーズな連携状態の維持である。トラボは日本で展開する主要GDSとの連携するように作り上げられているが、GDSも常に進化を遂げている。このためGDSとの連携をスムーズな状態に維持するには、GDSの最新の機能開発や、システムのマイナーチェンジに合わせてトラボ側のシステムにも手を入れる必要がある。

GDS側に変更が生じた場合、それに合わせて旅行業基幹システムを調整、改修するには相当の手間とコストが生じるが、トラボでは基本的にユーザーに対し無償でこの作業を行っている。GDSの変更は予告なく行われることが多いため、それが理由でトラボの機能性や操作性に問題が生じることもあるが、トラベル・エボリューションでは「カバーしなければならない範囲は拡大する一方だが、常に状況をウォッチしながら、問題が生じた場合には迅速に適切な対応を取ること

を心がけている」(ソリューション事業部・田島武俊課長)としている。

旅行業の現場で 機能性を常に検証

こうした対応を可能にしている要素の一つがNOEグループの一員というトラベル・エボリューションの強みだ。業務渡航大手のNOEは、日々膨大なボリュームの業務渡航を手掛けているが、こうした日々の業務の中で、不具合や問題が発生すれば、すぐにトラベル・エボリューションにも情報が伝わる仕組みだ。このため「われわれの社内に、常にシステムをモニターしてくれるユーザーがいるようなもので、他のシステム会社より迅速



小山文宏社長

に情報を把握し、対応できる」(田島課長)。また生じた問題や不具合が、どの程度重要で、どの程度の緊急性が伴うかを実際の業務に即して、旅行会社目線で判断できるのも強みだという。

トラベル・エボリューションでは、システムそのものの機能性の向上や、次世代トラボ構想づくりに取り組むだけでなく、ユーザーのビジネス環境の向上にも貢献していきたいと考えた。「ユーザー数も確実に増えており、同じような課題を抱えるケースもある。トラベル・エボリューションが何らかの形でユーザー同士をつなぐ役割を果たし、協業や協力関係を構築するうえで力になれるよう努めていきたい」(小山社長)としている。

未来のために機能は進化する

「TRAVEL EVOLUTION」(通称: TRAVO)は
業務渡航をはじめとする個人旅行のエキスパート
株式会社エヌオーラーの業務ノウハウを集積した
旅行者への快適なサービスを効果的に提供できるシステムです。
個人旅行特有の複雑な業務フローをカバーします。

株式会社 トラベル・エボリューション (英文名称 Travel Evolution Inc.)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館15階(株式会社エヌオーラー内)

□電話:(03)3254-7800 □E-mail : travo@noe-j.co.jp